



中世城郭を探る ～東葛、そして常総へ



手賀沼（手賀大橋付近）

中世城郭は身近にあっても、どのような成り立ちで、どんな性格のものなのか余り知られていないのが実態と思います。今回、手賀沼と松ヶ崎城の歴史を考える会創立 20 周年を記念して、お城に関わるイベントを企画しました。

研究者お二人に、東葛から常総、さらにその周辺まで、考古学の立場から、城郭の発達研究から、中世城郭を探る講演をして頂こうと思います。また箕輪城を舞台とした朗読劇も行います。皆様お誘い合わせのうえ、ぜひご出席を！

日時： 2019年9月22日（日）12時半 ～ 16時20分頃（12時開場）

場所： アミュゼ柏 1F プラザ 柏市柏6丁目2-22
（柏駅東口より徒歩7分。隣接して有料駐車場あり）



朗読劇 「箕輪城の女城主・日女若ものがたり」 ふるさと舞台化プロジェクト
12時40分～

講演 ①「考古学からみた東葛の城館—発掘調査 20 年の歩みと課題—」
講師：間宮 正光氏（日本考古学協会会員） 13時～

②「柏市域・周辺地域の城跡に見る中世城郭の発達」
講師：佐脇 敬一郎氏（柏市史編さん委員会参与） 14時40分～

費用：500円（資料代など）

その他：先着順、予約不要

【お問合せ先】 E-Mail: info@matsugasakijo.net TEL: 森 090-3579-5185
(平日は 18 時以降で)

主催：手賀沼と松ヶ崎城の歴史を考える会

(URL: [http:// www.matsugasakijo.net/](http://www.matsugasakijo.net/))

